

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年03月31日

計画の名称	深谷市公共下水道事業の推進												
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	深谷市												
計画の目標	下水道整備を行い、良好な都市水環境を保全・創出する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	2,382	A	2,382	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 平成27年度当初	中間目標値 平成29年度末	最終目標値 平成31年度末
1	下水道処理人口普及率を55.0%(H27)から59.0%(H31)に増加させる。 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口(人)/総人口(人)	55%	57%	59%
2	反応タンク覆蓋設置率を25.0%(H27)から50.0%(H31)に増加させる。 反応タンク覆蓋設置率(1系) 覆蓋設置数(箇所)/覆蓋設置計画数(20箇所)	25%	30%	50%
3	消化槽耐震診断実施率を0%(H31当初)から100%(H31末)に増加させる。 消化槽耐震診断実施率 耐震診断実施数(槽)/耐震診断対象槽数(2槽)	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	深谷市	直接	深谷市	終末処理場	新設	深谷市浄化センター新設事業	反応タンク覆蓋	深谷市						0	-	
	A07-002	下水道	一般	深谷市	直接	深谷市	管渠(汚水)	新設	東方第1号幹線整備事業	管渠(L=1.6km)	深谷市						251	-	
	A07-003	下水道	一般	深谷市	直接	深谷市	管渠(汚水)	新設	東方東部地区污水管整備事業	管渠(L=5.2km)	深谷市						128	-	
	A07-004	下水道	一般	深谷市	直接	深谷市	管渠(汚水)	新設	国済寺地区污水管整備事業	管渠(L=1.9km)	深谷市						67	-	
	A07-005	下水道	一般	深谷市	直接	深谷市	管渠(汚水)	新設	上野台地区污水管整備事業	管渠(L=10.4km)	深谷市						810	-	
	A07-006	下水道	一般	深谷市	直接	深谷市	管渠(汚水)	新設	宿根地区污水管整備事業	管渠(L=7.9km)	深谷市						650	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	深谷市	直接	深谷市	管渠(汚水)	新設	普濟寺地区汚水管整備事業	管渠(L=1.3km)	深谷市						73	-	
	A07-008	下水道	一般	深谷市	直接	深谷市	管渠(汚水)	新設	岡地区汚水管整備事業	管渠(L=0.2km)	深谷市							16	-
	A07-009	下水道	一般	深谷市	直接	深谷市	管渠(汚水)	新設	岡部地区 汚水管整備事業	管渠(L=2.5km)	深谷市							190	-
	A07-010	下水道	一般	深谷市	直接	深谷市	管渠(汚水)	新設	瀬山地区川本北第2 汚水幹線及び汚水管整備事業	管渠(L=2.4km)	深谷市							182	-
	A07-011	下水道	一般	深谷市	直接	深谷市	管渠(汚水)	新設	小前田地区花園第1 汚水幹線及び汚水管整備事業	管渠(L=3.3km)	深谷市							0	-
	A07-012	下水道	一般	深谷市	直接	深谷市	終末処理場	新設	深谷市浄化センター消化導入事業	消化槽耐震診断	深谷市							15	-
											小計						2,382		

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
											合計						2,382		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
「深谷市下水道事業事後評価実施規定」及び「深谷市下水道事業事後評価委員会規定」に基づき事後評価を実施	令和3年3月
	公表の方法 市ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	未普及区域の管理整備を計画的に進めたことで、目標を達成することができた。 覆蓋設置については、長寿命化計画事業を推進するため、見送ることとなったことから目標の達成に至らなかった。 消化槽の耐震診断を計画とおり実施したことで、目標を達成することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
次期（R2～R6）社会資本総合整備計画においても引き続き、施設の計画的な整備を行うと共に、良好な都市水環境の保全・創出を図っていく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道を利用できる人口（人） / 総人口（人）	
	最終目標値	59%
	最終実績値	59%
2	覆蓋設置数（箇所） / 蓋設置計画数（20箇所）	
	最終目標値	50%
	最終実績値	0%
覆蓋設置については、長寿命化計画事業を推進するため、見送ることとなったため。		
3	耐震診断実施数（槽） / 耐震診断対象槽数（2槽）	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%